

6月から移動診療所

クワイ河平和基金主宰の永瀬さんとAMDA

タイ政府と設置で合意

タイの学生・生徒への奨学金「クワイ河平和基金」

のための福音になることを確信している」と話した。

を主宰する永瀬さん(七九)

同プロジェクトは、泰緬

倉敷市大島Ⅱとアジア医

(たいめん) 鉄道建設時の

師連絡協議会(AMDA、

悲惨な実態を訴え続けている

本部岡山市楡津)が共同で

る永瀬さんと、岡山大医学

計画していたタイ・カンチ

部クワイ河医学踏査隊長と

ヤナプリ県での移動診療所

して現地の医療事情を調査

開設がタイ側と基本合意。

したAMDAの菅茂代表

九日、AMDA本部で合意

が協力。映画「戦場に架け

書に調印した。

る橋」で知られるクワイ川

調印にはタイ側からソー

沿いの過疎地域を重点に、

ンチャイ・モントリワット

定期診療活動を行う。

内閣官房副長官が出席。「移

計画では、六月から現地

動診療所が健康・福祉向上

事務所「AMDAクワイ」

を開設し一年間、現地医師

歯科医、看護婦らが、医療

機材などを積み込んだ大型

バスで過疎地域を毎月一度

巡回。無料で診療や健康指

導、保健教育を行う。AM

DAとクワイ河平和基金は

ボランティア派遣、資金援

助などを行う。

AMDAなどによると、

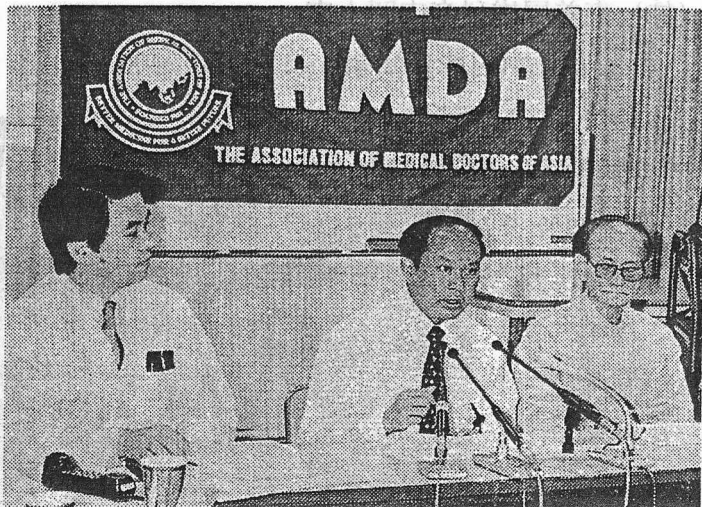
現地ではマラリヤや下痢な

どの熱帯性疾患、肺炎など

の感染症がまん延。治療を

受けられないままとなる

住民が多いという。



タイでの移動診療所の活動計画を発表する菅茂
AMDA代表(左)らⅡ岡山市・AMDA本部